

表1-2 宮城県下における祝い棒習俗

地域	名称	製作 材の樹種 学名<方言>	形状			行事内容						備考	文献		
			削り	頭 十字	縹 文様	行事 主体	唱え事	嫁 叩	鳥 追	其 他	供 物			叩く対象など	
1	志津川町	細浦	—	—	—	—	アキの方からカセドリ参った、呉(け)まえか、呉まえか、呉なげりや、戸をたたく ほか			●	※	※粟穂を作った残りのカツヌキを拍子木にしてたたきながら訪れる	①		
2	河北町	長面	ハラミハラミ	ヌルデ	—	—	子供達	ハラメ、ハラメ				家々の戸口	※槌型に作る	③	
3			ダンボ	<カツヌキ>	?	—	—	—			●				
4		新寺	—	ヌルデ	○	—	子供達	男息子もうけろ、良い子供つくれ	●			嫁の腰や尻		③	
5	雄勝町	大須	カツヌキダンボ	ヌルデ	×	—	●	子供達	トウエベス、トウエベス		②	①	●	①漁船の船主②戸板	③
6			ハラミゴ	<カツヌキ>	○	—	—	—					●	—	
7		船越	トエベスギ	ヌルデ	○	—	—	子供達	トエベス、トエベス、大漁するように、ママ(達者)になるように			●	●	家々の戸口や船	③
8			ダンボ	<カツヌキ>	×	—	—	—					●		
9		大浜	祝い棒	ヌルデ	○	—	—	子供達	トエベス、トエベス、銭金沢山儲けるように		②	①	●	①家々の戸口や門口②庭に設けた竹竿	③
10		名振	ハラミ・ダンボギ	ヌルデ	○	—	—	子供達	こっちの旦那様、千両箱儲けるように、鰹船大漁で千両箱儲けるように、来年また来るから達者で暮らせ、トエベス、トエベス			●	家々の雨戸や門	③	
11	女川町	出島	ハラミギ	ヌルデ	○	—	—	—	—		①	②		庭の竹竿	③
12			ダンボ	<カツヌキ>	○	—	—	—	—			①	②	※	
13		寺間	ハラミギ	ヌルデ	○	—	—	—	—	●				戸口、門、舷	③
14		横浦	ハラミギ	ヌルデ	○	—	—	子供達	ママ(達者)になれ、ママになれ			●		家々の者の背中や肩	③
15			ダンボ	<カツヌキ>	?	—	—	—	—					—	
16		大石原	ママナリギ	ヌルデ	?	—	—	子供達	ママナリ、ママナリ/ママナリ、ママナリ、うんとなれ			●		門口/庭の植木	③
17			ダンボ	<カツヌキ>	?	—	—	—	—					—	
18		飯子浜	ハラミギ	ヌルデ	○	—	—	子供達	祝いましょう、祝いましょう			●		家々の人々の身体	③
19		江島	ヤヘインク・ケズリカケ(ぼんでん)	ヌルデ	○	—	—	子供達	祝いましょう、祝いましょう、トウヤー、トウヤー、銭金儲けるよ、コッチの家の旦那様金一杯儲けるよ、ガガ様男息子デッキイの/(嫁に対して)デッキイ息子でができるように、(その他の家族に対して)祝いましょう	●		●		嫁の尻、家人の身体、箆、長持	③ ⑦
20			—	<かつの木>	○	●	—	—	—	—			●	—	※頂部を四つ割にして上部の方に削り掛をつけ、その割れた部分に削り掛をはさんで垂らしたものを、上記の祝棒とは別に供えられる

表1-2 宮城県下における祝い棒習俗2

21	女川町	尾浦	カチノキの棒	ヌルデ<カツノキ・カチノキ>	—	—	—	子供達	カセドリカッカ、カラカ、あすの晩は来ねから、今夜ばかり、ケデケラエ			●	—	※カセドリの門づけの際に棒を叩きながら唱え事をする	③ ④ ⑧	
22			ハラミギ		?	—	—	—	—		②	①	①神棚・門松 ②竹竿		⑧	
23	石巻市	田代島二斗田	イエーモウスギ	ヌルデ<カツヌギ>	—	●※	—	子供達	祝い申す、祝い申す			●	家々の戸口	※頭部に幣束挟む	③	
24		田代島大泊	イエーモウスギ	ヌルデ<カツヌギ>	—	●※	—	子供達	イエーモウス、イエーモウス、薬師丸、大漁するように			●	家々の玄関の板戸や船べり	※頭部に幣束挟む	③	
25		小積	ハラミギ	ヌルデ<カツヌギ>	○※	—	—	—	—			●	庭に設けられた竹竿	※螺旋状に削る	③	
26		荻浜	ハラメボー	ヌルデ<カツヌギ>	○	—	—	子供達	—			●	戸口や門口、舟など		③	
27		稲井	ハラミギ	ヌルデ<カツノキ>	○	—	—	※	—		②	①	①成木 ②嫁の尻	成木責めをした後、子供達が嫁を追い廻す	③ ⑩ ⑦	
28	牡鹿町	鮎川浜	エーモスギ(祝い申し木)	ヌルデ<カツノキ・カツヌギ>	○※	—	—	子供達	祝い申す、祝い申す/マメになれ、マメになれ			●	神棚や門→家々の人々	※螺旋状に削る	③ ④ ⑨	
29		十八成浜	ハラマンギ・イエモスギ	ヌルデ<カツノキ・カチノキ>	○※	●※	—	子供達	明きの方からチャセゴに来ました/マメになるよう、マメになるよう		●	●	女の人の尻	※螺旋状に削る ※頭部に幣束挟む	③ ④ ⑨	
30		小淵浜	ハラマンギ	ヌルデ<カツノキ>	○	—	—	—	祝い申す、祝い申す			●	女の人の尻		③ ④	
31		給分浜	イワイギ	ヌルデ<カツノキ>	○	●	—	—	百まで生きるよう			●	人々		③ ④	
32		大原浜	ハラマンギ・ハラハラギ	ヌルデ<カツヌギ>	○	—	—	子供達	百まで生きるように、達者で暮らすように			●	各戸の戸障子→家内中の者達の身体		③	
33		田代島(祝棒)	—	—	×	●※	—	子供達	イエースモス、イエースモス(祝い申す)/ダイリョウニスルヨニ、イエースモス			●	雨戸・物干竿・縁側	※頭部に幣束挟む	⑦	
34		泊浜	ハラミスギ・祝い棒	ヌルデ<カツノキ>	○	—	—	子供達	ハラミ、ハラミ、祝しましょう/ゼニモ金モモウケルヨウニ/マメ(達者)になれ、マメになれ			●	各戸の戸口や雨戸→家族の肩や腰	※家人の頭の上で祝い棒をぐるぐる回す	③ ⑨	
35		新山浜	マメナリギ	ヌルデ<カツヌギ>	○※	—	—	子供達	マメになれ、マメになれ			●	—	※螺旋状に削る	③	
36		寄磯浜	ハラミギ・イワイモーシギ※	ヌルデ<カツノキ>	○※	—	—	①男連中 ②子供達	オー、オー、祝しましょう		①	②	①	①自家の神棚・門松→各戸の人々の体(特に花嫁花婿の体) ②物干し竿や空き缶、竹	※螺旋状に削る ※かつてはハラミギだったが現在はイワイマシヨウギといっている	③ ④ ⑨ ⑩
37		鮫浦	カツオギ・バチギ	ヌルデ<カツヌギ>	—	—	—	—	ホー、ホー			●	庭に設けられた竹		③	
38		谷川	ハラミギ	ヌルデ<カツヌギ>	○	—	—	子供達	—			●	各戸の戸口		③	
39		網地島	イエーモウスギ	ヌルデ<カツヌギ>	○	●※	—	子供達	いつまでも達者であるように			●	家々の人達の身体	※頭部に幣束挟む、かつ中部から上部にかけて切り掛けが施されている	③ ⑦	
40	鳴瀬町	宮戸島月浜	エンズノワル	<松>	×	—	—	子供達	エンズノワルトウリョウバ 頭割って 塩つけて タードーガーム に入れて エンズの島さ流ーがーせ エーエーエー			●	庭		③	

①志津川町誌編さん室1989『生活の歓(志津川町誌Ⅱ)』②北上町史編さん委員会2004『北上町史 自然生活編』③小野寺正人1973『宮城県牡鹿半島における祝い棒について』『日本民俗学90』日本民俗学会 ④三崎一夫1969『牡鹿の祝い棒』『陸前北部の民俗』⑤高橋陽治1986『江ノ島物語』あづま書房 ⑥伊達大喜1983『陸前江島の年中行事』『あしなな181』山村民俗の会 ⑦杉山寿1973『削りかけることについての考察』『石巻地方の歴史と民俗』石巻工業高等学校図書館 ⑧女川町誌編纂委員会1960『女川町誌』⑨牡鹿町誌編さん委員会2002『牡鹿町誌 下巻』⑩東北民俗の会1971『陸前の年中行事』